

途上国の森林減少・劣化対策に関する国際セミナー  
参加国、参加組織等の概要  
(3月10/11日)

1. 海外からの招聘者

(1) 途上国政府（森林関係部局）（20カ国、31名）

- ・ アジア太平洋地域：カンボジア、中国、インドネシア、ラオス、ネパール、パプアニューギニア、フィリピン、タイ、ベトナム（=9カ国）
- ・ アフリカ地域：カメルーン、コンゴ民主共和国、エチオピア、ガボン、ガーナ、ケニア、マラウイ、モザンビーク（=8カ国）
- ・ 南米地域：エクアドル、パラグアイ、ペルー（=3カ国）

(2) 国際機関等（7機関、8名）

- ・ 国際林業研究センター（CIFOR）（インドネシア）
- ・ 国連食糧農業機関（FAO）（タイ）
- ・ 国際熱帯木材機関（ITTO）（横浜）
- ・ 国連開発計画（UNDP）（タイ）
- ・ 国連気候変動枠組条約（UNFCCC）事務局（ドイツ）
- ・ 世界銀行（米国）
- ・ ワーゲニンゲン大学（オランダ）

(3) 国際NGO（2団体、2名）

- ・ コンサベーション・インターナショナル（CI）（米国）
- ・ ザ・ネイチャー・コンサーバンシー（TNC）（米国）

2. 我が国研究機関、企業等（6団体、7名）

- ・ 東京大学
- ・ (独) 国際協力機構（JICA）
- ・ (独) 森林総合研究所
- ・ (独) 宇宙航空研究開発機構（JAXA）
- ・ (株) 三菱UFJ証券
- ・ (株) アジア航測

3. 一般参加

民間企業、研究機関、関係省庁等（約110名）